



他者を理解する

園長 田中 裕

令和6年6月1日

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

今年度の法人の事業方針の柱は「他者理解から始めよう～伝える・伝わるために～」と掲げました。保育のテーマである「笑い合う」関係づくりのためにも、相手を理解することは大事なことです。人間は言葉を使って他者とコミュニケーションをとります。仕事で、社会で、家庭で、色々な場で言葉によって人と人は繋がります。ところが、人は十人十色。子どもであれば育ちの段階や個性、状況によっても言葉のかけ方が異なり伝わり方も違います。大人同士になればなおさら、性格や経験により価値観が異なり、伝わったと思ったことが伝わらなかった、ということにもなります。言い方や言葉の使い方も双方の食い違いが起こることがあり、人間同士の細かなコミュニケーションには、やはり相手にとってわかるように話す必要があります。

ある雑誌にこんな体験が載っていました。その方は結婚当初から夫婦げんかが絶えず、夫に対して不平不満の積み重ね。日々のイライラから1歳の子までが自分の顔色をうかがうようになり、母親失格と感じて自己啓発の集まりに参加することに。その会で言われたのは「ご主人の心を知るといいですね」。考えてみると自分はいつもうまくいかないことを夫のせいにし「でも、だって、どうせ」が口癖に、そして決まって自分の思いを押し付けていたことに気づいたそうです。その後、夫の話を最後まで聞くことを心掛けるうち、夫の考えを理解できるようになり、夫との会話を楽しめるようになったのだとか。ものの見方や考え方が変わると視野が広がって人との輪も広がるのを感じたそうです。

生まれも育ちも性格も価値観も違う他者と理解し合うことは難しいことですが、相手が子ども、大人にかかわらず、他者を理解しようという思いでコミュニケーションを取ることを大事にしていきたいと思います。

6月の予定

6月4日(火)	体育指導 3~5歳児/COT4・5歳児 避難訓練
5日(水)	誕生会 身体測定 本園1、2歳児
6日(木)	じゃがいも掘り 4歳児 0歳児健診 身体測定分園0~2歳児
8日(土)	徳丸わくわくまつり
10日(月)	身体測定 5歳児
11日(火)	体育指導 3~5歳児/COT4・5歳児 身体測定 4歳児
12日(水)	身体測定 3歳児
18日(火)	体育指導 3~5歳児/COT4・5歳児
19日(水)	小学生との交流 5歳児
21日(金)	プラネタリウム 5歳児
25日(火)	体育指導 3~5歳児/COT4・5歳児
27日(木)	お店屋さんごっこ
28日(金)	保護者会 0歳児



本園のザクロの木に花が咲きました。

今年もザクロの実がたくさんなりそうです。

